

老中 田沼意次

… 重商主義

(商業を重視)

- 株仲間を増やした。

→ 同業者の組合めたいなもの。

商売を独占する権利を得られる代わりに 管業税を払った。

- 長崎で貿易を活発にしたり、新田開墾を奨励した。

↓
しかし、^{わいろ} 賄賂などの不正行為で批判集中、
老中をやめさせられた。

老中 松平定信

… 實政の改革

→ 吉宗の孫、白河藩出身
(福島県)

- 凶作やききんへの備えとして諸藩に米を蓄えさせる
↳ 『**田**い米の制』
- 出稼ぎのために都市に出てきた百姓に **帰農** をすすめて村に帰らせた。
- 『**儉約令**』を出してぜいたくを禁じた。
- 朱子学以外の学問を禁止にした。→ 「**實政異学の禁**」
- 昌平坂学問所という塾をつくった。